

Sun-Earth
サンアースソーラージャパン

鼎談

太陽光パネルで 日中の掛け橋

サンアースソーラーパワー（中国浙江省）は、国有企業として1966年に設立された太陽光発電の老舗企業で、中国本土のみならず、ドイツ、スペイン、イタリア、米国、豪州等と世界市場で展開。2012年の年商は450億円に達している。日本市場に向けて「サンアース

ソーラージャパン」を6月に設立し、本格的な活動を開始している。サンアースソーラーパワーの周建宏社長、サンアースソーラージャパン株式会社の野村敏子社長、日刊工業新聞社の井水治博社長が鼎談、業界展望や事業戦略などについて話合った。



山形県初のメガソーラー



サンアースソーラージャパン株式会社 代表取締役 野村敏子氏



サンアースソーラーパワー 社長 周建宏氏

世界水準を上回る高品質

井水 太陽光パネル業界の世界でも数少ない企業です。太陽が筋で歩んできました。太陽がある限り私たちがサンアースは未来の社会に貢献をします。この理念を、設立当初に掲げています。1966年に中国の国有企業として設立され、最も古い太陽光発電メーカーです。一度も赤字を稼いでいません。当時は世界でも数えるほどの企業しか手がけていませんでした。

野村 中国にはパネルメーカーが1000社以上あるとされていますが、現在は淘汰されて約1分の1に減りました。それを知ることができて、恐らく今後ともっと淘汰されるでしょう。

井水 発電効率を維持できるかどうかという、耐用年数がパネルと実績、そして財務体質がしっかりしているから信頼できるわけですね。現在も28年間の85年に設置したパネルが発電しています。

野村 中国も指導しました。例えば08年にベトナムで手がけた南世界最大級の発電規模240MWのプロジェクトには約100人の技術者を派遣し、現地の技術者と共同で取り組まれました。

井水 大型プロジェクトを受注するには、エンジニアリング能力が不可欠ですね。最近の市場動向をどう見ますか。

野村 インドネシアや東南アジアや中東、そして南アメリカでも需要が高まっています。インドへの需要も伸びています。これからの機会をしっかりと捉えたいと思っています。

井水 確かにこうした機会を伸ばすべく、日本法人の目標は伸びています。日本法人の目標は、2015年までに、年間発電量は一般家庭500世帯の約177万kWhを達成したいです。その目標を達成するための準備は、1000社以上の企業を相手にしています。



井水 日本は山形県初のメガソーラー（大規模太陽光発電所）「長井村（C）発電所」にモジュールを供給しようとしています。この実績が大きいです。野村 2000kWhの多結晶シリコン6502枚を設置しました。最大出力1.0MWで、年間発電量は一般家庭500世帯の約177万kWhを達成したいです。その目標を達成するための準備は、1000社以上の企業を相手にしています。

野村 日本は山形県初のメガソーラー（大規模太陽光発電所）「長井村（C）発電所」にモジュールを供給しようとしています。この実績が大きいです。野村 2000kWhの多結晶シリコン6502枚を設置しました。最大出力1.0MWで、年間発電量は一般家庭500世帯の約177万kWhを達成したいです。その目標を達成するための準備は、1000社以上の企業を相手にしています。

野村 私にとって、日本も中国もチャンスです。大きな日本市場は中国が手を取って、世界に広がっています。あがってほしいです。

野村 私にとって、日本も中国もチャンスです。大きな日本市場は中国が手を取って、世界に広がっています。あがってほしいです。

井水 近年、中国市場では参入が相次ぎました。一方、最大手のサンアースが実績を伸ばしているのに、経営環境の厳しさが浮き出しています。中国においては弊社の数だけ、日本製の設備も導入されています。

野村 品質面では96年に品質保証・管理の国際規格「ISO9001」を取得しています。国際電気標準会議（IEC）の規格も受けていて、耐風圧強度3000Pa、耐雪荷重400kg/m²を実現しています。

井水 これまでにも、世界市場での採用実績を積み上げています。04年から欧米市場向けの販売を強化しました。当時欧米企業も技術的なノウハウが不足していたことから、技術者を現地（派遣）して、EPC（設計・調達・

建設）も指導しました。例えば08年にベトナムで手がけた南世界最大級の発電規模240MWのプロジェクトには約100人の技術者を派遣し、現地の技術者と共同で取り組まれました。

野村 インドネシアや東南アジアや中東、そして南アメリカでも需要が高まっています。インドへの需要も伸びています。これからの機会をしっかりと捉えたいと思っています。

野村 私にとって、日本も中国もチャンスです。大きな日本市場は中国が手を取って、世界に広がっています。あがってほしいです。

サンアースソーラーパワー社製パネルに使用の年上り(中国)

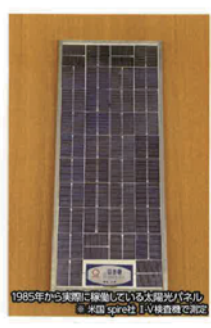
中国発、海外実績を誇る老舗太陽光パネルメーカー

Sun-Earth
サンアースソーラージャパン
Est. 1966

《サンアース、太陽光一筋50年》
本気で25年保証を考えるなら、
本当に25年設置したことのある
企業を選びませんか？

設立から47年を迎えたサンアースは、1966年の創業以来、太陽光発電一筋に取り組み、モジュールメーカーとして太陽電池産業に貢献して参りました。ヨーロッパを中心に広くご採用頂いております。一貫生産による約50年の太陽光セル、モジュールの実績と1998年から早い段階でのISO9001品質管理を取得、そして30年を超えるフィールド実績をもとに今日まで至っております。

サンアースソーラージャパン株式会社
〒102-0083 東京都千代田区麹町2-10-1 クレアール麹町705
TEL 03-5212-7835 / FAX 03-5212-7836
http://sunearth-solar.jp



1985年から実際に稼働している太陽光発電パネル。米国 spretz I-V 検査機で測定